第１８回大分 NST 研究会のご報告とお礼

第１８回大分 NST 研究会　当番世話人
特殊医療法人　長門莫記念会　長門記念病院
消化器内科　入江　崇

厳冬の候、大分 NST 研究会の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。去る１月１８日、第１８回大分 NST 研究会を、大分コンパルホールで無事開催することができました。ひとえに皆様のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

特に、一般演題の座長の労をおとりいただいた、済生会日田病院の林田良三先生、瀬口是美先生、一般演題をご発表いただきました、臼杵医師会立コスモス病院の清永恭弘先生、中津市立中津市民病院の片平久美先生、国家公務員共済組合連合会新別府病院の釘宮彩季先生、小寺会佐伯中央病院の竪山恵子先生　には厚く御礼申し上げます。

また、特別講演ではナカノ在宅医療クリニック、中野一司先生より、「在宅医療が日本を変える」「キュアからケアへのパラダイムチェンジ」と題し、今後の超高齢化社会での医療のあり様を熱く語って頂きました。今回学んだことを今後の医療活動の中で行かせていければと思います。

今後の大分 NST 研究会の益々の発展を祈念して、お礼の言葉とさせて頂きます。ありがとうございました。